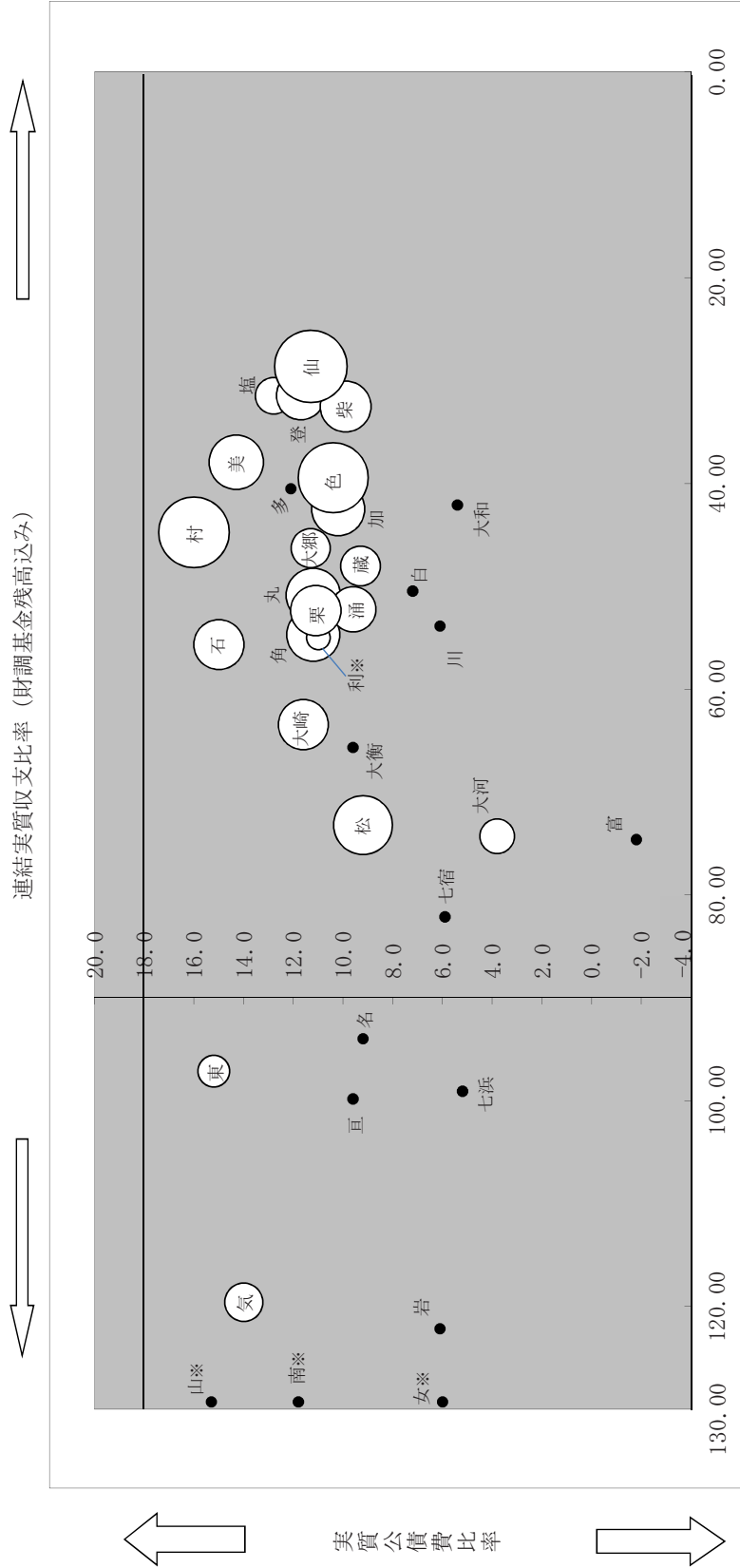


3. 県内市町村の健全化判断比率に係る分布図

以下の分布図は、県内市町村の健全化判断比率について、横軸で連結実質収支比率、縦軸で実質公債費比率、丸の大きさで将来負担比率を表したものである（黒丸は将来負担額無し）。

※連結実質収支比率の分子には、一般会計等における財政調整基金残高を加算している。連結実質収支比率そのものではない点に注意。
なお、一般会計等における財政調整基金残高については、26ページを参照。



※山元町の連結実質収支比率（財調込み）は194.4、利府町は54.0、女川町は339.4、南三陸町は166.6だが、分布図レイアウトの都合上、図上では位置を調整している。